なしの生育予測プログラム

収穫期・みつ症予測（7月30日現在）

令和7(2025)年８月１日
栃木県農業総合研究センター

農業総合研究センターにおける**収穫始は、前回の予測と同様に、幸水が８月17日、豊水が９月３日**となり、幸水、豊水ともに平年並と予測されます。

また、**豊水のみつ症の発生程度は「微」と予測**されます。

1．農業総合研究センターにおける収穫期予測

品種	収穫始			収穫盛			（参考）満開日
	本年	平年差	昨年差	本年	平年差	昨年差	
幸　水	8/17	0日	+3日	8/28	0日	+3日	4/20
豊　水	9/3	0日	+1日	9/15	0日	0日	4/18
にっこり	10/10	+2日	+7日	10/24	+3日	+4日	4/15

※平年差、昨年差がーは早まることを、＋は遅れることを示す

2．農業総合研究センターにおけるみつ症予測（豊水）

・豊水のみつ症の発生程度は、「微」と予測されます。
・満開日から38日間の平均気温がほぼ平年並で推移し、収穫前60日～41日の平均気温が平年より高く推移したためです。

予測値	発生程度
0.6	微

※発生程度
微：予測値 0～1.0未満、少：1.0～1.5未満、
中：1.5～2.0未満、多：2.0以上

予測に用いた気温	本年	平年	平年差
満開日から38日間の平均気温[z]	17.9℃	17.5℃	0.4
収穫前60日～41日の平均気温[y]	27.3℃	25.5℃	1.9
【参考】満開後100日の果実比重	1.037	1.036	0.001

[z]：この期間の気温が高いとみつ症の発生率が高くなる
[y]：この期間の気温が低いとみつ症の発生率が高くなる

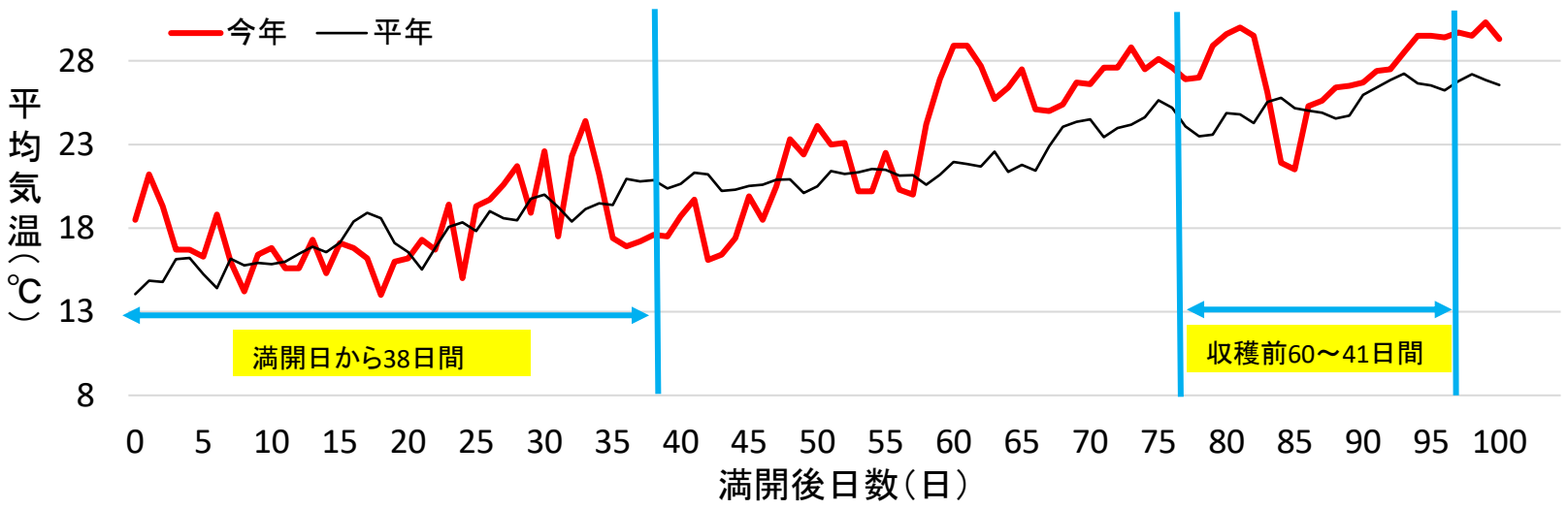

図　豊水満開後の平均気温の推移（宇都宮市）

今後の気象に十分注意するとともに、高齢樹や樹勢の弱い樹などでは、果実の軟化が進みやすく、果肉障害が発生することがありますので、取り遅れないように注意しましょう。

問合せ先：栃木県農業総合研究センター　研究開発部　果樹研究室　　Tel 028-665-7143